

「山の恵みプロジェクト」とは？

「山の恵みプロジェクト」は、山村の特色ある農林水産物や、固有の自然・景観、伝統文化等の地域資源を活用した新商品の開発・販売等を通じ、地域経済の活性化、所得・雇用の増大を目指す取り組みを支援するプロジェクトです。

山村は、日本の国土の約5割、森林面積の約6割を占め、農林水産物の供給、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全等、わたしたちの暮らしを支える重要な役割を担っています。しかしながら、人口減少や高齢化等が他の地域と比較して進んでおり、農地や森林等の管理が十分に行えないなどの状況にあります。この状況を変えていくためには、山村地域の製品の販売を進める・選んで購入することが有効です。

「山の恵みプロジェクト」の取り組みを通じて、農業生産活動の継続、森林資源の循環利用など、山村地域の持続可能な発展を目指します。

ステージ


山の恵みプロジェクト 事業プランニング表彰式、表彰者によるパネルディスカッション

本ステージでは、「山の恵みプロジェクト」内で実施された起業プランニングのコンペティション上位入賞者に対する表彰、専門家による講評を交えた各プランのプレゼンテーション及びパネルディスカッションを行います。魅力あふれる山村地域の新たな可能性を本ステージや特設ブースでご確認ください。

■日時 2月6日(金)13:30～14:30

■会場 東京ビッグサイト東展示棟 東4ホール内キッチンステージ

■登壇 「山の恵みプロジェクト」総合プロデューサー 山本 聖氏





「山の恵みプロジェクト」詳しくはこちら

「山の恵みプロジェクト」詳しくは、専用Webサイトをご覧ください。
※右記2次元コードから、ご確認いただけます。

お問合せ：山の恵みプロジェクト運営事務局 -----

info@sansonshinko.com 050-5784-5355(平日10～17時)



ブースNo. YM01

アキウバレー (AKIU VALLEY)
AKIU VALLEY協議会

宮城県仙台市

仙台秋保の豊かな自然の中で育まれる農産物を使用し、食品やワインをご提供しております。
地域内の循環をつくる農産物の生産に加えて、小売店や飲食店と連携し商品の開発や販売を行っています。



ブースNo. YM02

小山園茶舗 KOYAMA EN
株式会社小山園茶舗

静岡県静岡市

“人間国宝×茶師十段” 人間国宝・芹沢銈介氏の作品「春・夏・秋・冬」をパッケージに用い、十段茶師が日本の四季をお茶で表現しました。
静岡市の山間部・有東木地区で栽培された茶葉を使用し、仕上げと合組(茶葉のブレンド)によって、春夏秋冬それぞれの季節を表現した香味を作りあげました。



ブースNo. YM03

REKA(レカ)放牧酪農再生プロジェクト
しんとく未来創造プロジェクト協議会

北海道新得町(しんとくちょう)

北海道の真ん中にある町、新得町。そこには美しい自然と温かい人々・動物たちがあふれています。
放牧酪農場を舞台に、交流と食体験の機会を作って魅力を拡大し、自然と動物との触れ合いによる癒しや学びを創造するために、このプロジェクトを立ち上げました。私たちは、十勝の玄関口である新得町の魅力を伝えていきます。



ブースNo. YM04

地域ブランド「大東do田舎」
大東みらいづくり協議会

岩手県一関市(いちのせきし)

岩手県一関市大東町の農産品を使用した商品開発を行っています。
大東町を視覚的に象徴する「大東do田舎」というブランドを立ち上げ、特産品である原木しいたけ(乾)を使った佃煮やクラフトコーラ、大東りんごを使ったバターサンドなどを開発しました。



ブースNo. YM05

十勝広尾町 ピロロツーリズム
ピロロツーリズム推進協議会

北海道広尾町(ひろおちょう)

広尾町の豊かな自然と一次産業の営みを次世代に繋げていくために食や自然など、あらゆる角度から見た広尾町ならではの体験ツアーや商品を皆様に提供しています！
広尾町だからこそできる取り組みを是非お楽しみください！



ブースNo. YM06

ビーツとローゼルでつくった
「ほろにが薬草酒」
多賀町大滝地域里づくり協議会

滋賀県多賀町(たがちょう)

滋賀県多賀町大滝地域で開発されたクラブトリキュール。酒粕をアップサイクルした粕取焼酎に、農薬不使用のビーツやローゼルを漬け込んだ、ココロとカラダにやさしい、ほろ苦い薬草酒です。地元の廃業した酒蔵をリノベーションし、製造拠点を整備中。地域資源の活用による地域循環共生圏の創造を目指しています。



ブースNo. YM07

新冠の海産物を全国に
にいかっぷ山村活性化協議会

北海道新冠町(にいかっぷちょう)

新冠町(にいかっぷちょう)は、北海道南部の日高地方に位置する町で、美しい自然環境が魅力です。にいかっぷ山村活性化協議会にて更なる魅力UPのため、新鮮な海の幸や地元産の農産物を活用して、特産品の開発を進めています。



ブースNo. YM08

大鰐高原りんごを活かした新ブランド
りんごのひみつ
大鰐あじやら山村活性化対策協議会

青森県大鰐町(おおわにまち)

青森県産りんご果汁100%を砂糖・保存料不使用で丁寧に煮詰めた“りんご蜜”。ヨーグルトや紅茶に合う濃厚な甘さとさわやかな酸味が魅力で、りんご蜜を使った贅沢スイーツもお楽しみいただけます。



ブースNo. YM09

北海道産ブリの新商品・コンフィ
寿都みなとまちブランド推進協議会

北海道寿都町(すつつちょう)

北海道寿都湾で水揚げされる水産資源を活用した商品を開発しています。
漁獲量の多いホッケや市場で価値の低い夏ブリ等の付加価値化を通じて「寿都みなとまちブランド商品」として展開していきます。



ブースNo. YM10

Horie Stone Gallery
堀江建材株式会社

秋田県大館市(おおだてし)

秋田県大館市の採石場を拠点に、玄武岩と秋田杉を活かした空間演出・おもてなし向けプロダクトを展開。採石から加工、杉の蒸留、商品化までを自社で行い、安定供給やOEM対応が可能です。

